

LATELY と RECENTLY は同義か

八幡成人

0. 英米の辞書をいくら調べても lately は recently と同義語として扱われている。

LATELY: Not long ago; *recently* [*The Random House College Dictionary*]

LATELY: Not long ago, *recently*, in recent times

[COD]

RECENTLY: Not long ago; *lately* [*Longman Dictionary of Contemporary English*]

本稿では、統語的、意味的にも両語は異なることを明らかにする。我國の英和辞典もこの問題を明示的に解説しているものはないようである。¹⁾

本論に入る前に Kucera-Francis (1967) でアメリカ英語での両語の頻度を確認しておきたい。²⁾

recently (123-14-101)
lately (12-05-012)

1. (1) 「これらはいずれも「最近」、「近ごろ」の意味に用いられる。これらを用いる際には動詞の時制は現在完了か過去になるのが普通であり、最近の継続的状态・経験などを述べる場合には現在完了が用いられ、最近のある時点に起こったことを述べる場合には過去形が用いられる。過去形を用いてはいけないというような誤解は捨てるべきである。」(大塚 1970: 556)

(2) 「また過去・現在形と共に用いることはまれで、通例現在完了形に用いられる。」(『旺文社英和中辞典』 s.v. lately)

この2つの記述を読み比べてみると、lately と過去形の共起」という問題が生じる。筆者は以前この問題をアメリカ英語を資料に調査したことがあるので (cf. 八幡 (1978)) その結果を再録しておく。

- 1) 例えば『コンサイス英和』は lately=recently と扱っている。
- 2) (123-14-101) とあれば 500 の資料中 101 の資料に、15 のサンプルの中 14 のサンプルにおたり 123 回用いられていることを表す。

	+ Past Pro- gressive	+ Present Perfect	+ Present Perfect Progressive	+ Past Total
Recently	1	3	3	104
Lately	0	12	4	0
				16

なるほど lately が過去形と共起することの不自然さが観察されるようである。³⁾ しかしながら実際に下の用例に示すように共起可能なのである。

(3) *Lately* the field narrowed down to two, Bob Fleetwood and a chap named John Bagley. — E. S. Gardner: *The Case of the Lazy Lover*.

(4) He *lately* moved into a new apartment. [*Quirk et al.*]

(5) I've been after John not to eat so many candy bars. When *lately* he bought ten of them I scolded him and took them away from him.⁴⁾

どうやら Quirk *et al.* (1972) や Leech-Svartvik (1975) が明示するように lately には (a) time duration adjunct (=during a recent period) と (b) time when adjunct (=a short time ago) の両用法を認める必要がありそうだ。ただ注意すべきは前表にも現れているように lately は (b) の用法が (a) ほど普通ではないということである。一方 recently にも (a) (b) 両義があるが lately のような制約は見られない。

(a) の意味 RECENTLY=LATELY
(b) の意味 RECENTLY≠LATELY

『旺英中』の指摘する現在時制との係わりであるが、“habitual time”を表す時は共起可能である。

- (6) He used to visit Chicago every two or three weeks. [*Quirk et al.*]
- (7) It seems *lately* that our babysitters are costing us double and triple, but not in fees. — “Ann Landers,” *Asahi Evening News* August 14, 1978
- (8) *Lately* he seems to think that all I have to do is wait on him.⁵⁾
- 3) 次の記述を参照。“*Lately* and *lately* normally collocate with the Present Perfect.” (Leech 1971: 40)
- 4) D Bolinger (personal communication) の提示による。なお氏によれば、この例における lately の位置が重要であり、次のような位置になると認められないという。*“When he bought ten of them *lately* I scolded him and took them away from him.”

months, but *lately* he goes there about once a week. [*Quirk et al.*]

(7) It seems *lately* that our babysitters are costing us double and triple, but not in fees. — “Ann Landers,” *Asahi Evening News* August 14, 1978

(8) *Lately* he seems to think that all I have to do is wait on him.⁵⁾

2. 両語の基本的な意味範囲は次のような対比から明らかになるものと思われる。

(9) a. He's been castrated *recently*.
b. *He's been castrated *lately*.

(10) a. They've finished reading *The Story of O* *recently*.
b. *They've finished reading *The Story of O* *lately*.

すなわち recently は ‘at some particular time in the recent past’ を基本義とするのに対し、lately は ‘within a span of time embracing a recent past’ を意味すると考えることよって (9b) (10b) の非文法性が明らかになると思われる。前節で見た lately と過去形の共起が珍しいこと、あるいは

(11) a. *Lately* he makes his bed every day.
b. **Recently* he makes his bed every day.

(12) a. He is looking good *lately*.
b. **Recently*, he is looking good.

(11)(12)に見るような recently が現在形と共起したくいついことなども、⁶⁾ それぞれの基本義を考慮することによって説明可能である。前節で述べた Time-when adjunctionとしての lately, 及び Time-duration adjunct としての recently は、それぞれの基本義より導かれた派生用法と考えたい。⁷⁾

3. (14) 「これらの副詞の位置は自由であって、文頭、主語と動詞の間、文尾いずれにも位置できる。」(大塚 1970: 556)

これとは対照的な記述が Stock (1973) に見られる。彼女の論考を一言で要約するならば ‘recently は位置によって意味が異なる」ということになろうか。

- (14) a. *Recently*, she has been depressed. [context]
- 5) D Bolinger (personal communication)
- 6) 金子裕「語法あれこれ」p. 12 (『高校通信』第6巻第3号 1972年) 参照。
- 7) 詳細はひかえるが Stock (1973: 239-242) を参照のこと。

tinuous]
b. She has *recently* been depressed. [at one time]
c. She has been depressed *recently*. [ambiguous]

すなわち文頭の recently は継続する動作を、主語と動詞の間の recently はある一点の動作を、文尾ではその両義に合いまいであるというのである。したがって次の例はこれに反するから非文となる。

(15) **Recently*, he died.
(16) *She's been *recently* acting like a bitch.

一方 lately は Stock によれば、動詞の直前に起こることとはなく、文頭、文尾いずれも継続する動作を表す、とある。以上を要約するならば次のようになる。

位置	位置		位置	
	文頭	主語と動詞の間	文尾	位置
Recently	+継続	-継続	±継続	
Lately	+継続		+継続	

しかしながらこの Stock の主張は正しくないように思われる。McCoard (1978) も示すように、文頭でも過去のある一点を表す例(16)、⁸⁾ 動詞の直前でも継続を示す例(15)が存在することからも、recently の位置による意味区分を必要はないようである。⁹⁾

(18) a. *Recently* he made many new friends by attending a big party. [McCoard]
b. *Recently* he has declared himself in the Governor's race. [McCoard]
c. *Recently* my husband and I invited our two sons and their wives on a 6,000 mile trip. — “Ann Landers,” *Asahi Evening News* September 19, 1978
d. *Recently* my daughter-in-law bought an electric blanket at a yard sale. — “Ann Landers,” *Asahi Evening News* September 28, 1978

8) 但し Stock がおかしいとしているのは (15) のようなコンテクストがある場合であり以下のようにコンテクストがない時は幾分容認度が高くなる、と指摘している。
Recently he's been drafted.
Recently he's been 4x-communicated. (Stock (1973: 244))

したがって (18) の各例は、厳密な意味で Stock の反例とはなりえない。

- 9) 理由は定かでないが、現在完了進行形においては recently は文頭より文尾の方が響きが良い、という観察がある。下の例では (a) (b)
- (a) I have been drinking a lot of beer *recently*.
- (b) *Recently*, I've been drinking a lot of beer.

Everyday English 3 (昭和52年1月改訂3版) の26ページに、I am a pupil of a junior high school. とあるが、校長・副校長のように管理職として学校と常に一体であると考えられる者には前置詞 of でよいが、教師・生徒のように人数が大勢である場合には前置詞 at が better である。

同書27ページに、Of course, there are a few fine days in this season, but usually it rains day after day. とある。しかし、in summer や in winter ならよいが this season の場合には、通常 during をつけて、during this season としたほうが better English である。

同書35ページに、He is a Japanese studying in our school. とある。この文は文法的には間違っていないが、He is a Japanese studying at our school. のほうが通常より多く米英では使われている。

同書77ページに、The "judo" school where I practice "judo" is in the center of our town. とある。これは文法上決して間違っていないが、the "judo" school ですでにそこでは柔道を教えていることはわかっているのに、I practice "judo" の "judo" は redundant である。こういう場合には、The "judo" school where I practice is in the center of our town. に直

すか、あるいは関係副詞 where を使わず関係代名詞 that を使って、The "judo" school that I attend is in the center of our town. とすると文がすっきりする。

New Crown English Series 3 (昭和53年2月発行) の50ページに、Jim's family is now eating supper. とあるが、ここは Jim's family are now eating supper. としてもよい。「ジムの一家は今夕食を食べている」(集合名詞) と考えれば教科書のようになるし、「ジムの家族のメンバーたちは今夕食を食べている」(衆多名詞) のように考えれば are でもよいのである。このことも指導してほしいものである。

New Total 2 (昭和53年2月発行) の74ページに This is a picture of Vincent, Lisa, and Bob. とある。これは「ヴィンセントとリサとボブの3人が写っている写真である」という意味であるが、これを米国では This is Vincent, Lisa, and Bob's picture. と書き換えることもできる。しかし、この書き換えられた文にはもう一つのがあった意味がある。すなわち、This picture belongs to Vincent, Lisa, and Bob. ということである。この場合には文の前後関係から判断することになる。

なお、英国では、この書き換えられた文はもっぱら後者に解釈されている。(以下インフロンメントは、米人 Mr. John E. Burrill, 英人は Mr. T. W. Sharp である。)

London: Longman.

Leech, G. and J. Svartvik (1975) *A Communicative Grammar of English*. London: Longman.

McCoard, R. W. (1978) *The English Perfect: Tense-Choice and Pragmatic Inferences*. Amsterdam: North-Holland.

三浦新市 (1977) 『英文の書き方辞典』東京: 荒竹出版
大塚高信 (編) (1970) 『英語表現辞典』東京: 研栄社
Palmer, H. E. (1938) *A Grammar of English Words*. London: Longman.

Quirk, R. et al. (1972) *A Grammar of Contemporary English*. London: Longman.

Stock, R. (1973) "On *recently* and *lately*," *Studies in the Linguistic Sciences* (Univ. of Illinois) 3, pp. 231-48.

渡辺登士(編) (1973) 『続クエスチョン・ボックス シリーズ 17』東京: 大修館書店
山田政美 (1973) 『RECENTLY/LATELY』『英語の研究1』島根大学教育学部英語教育研究室研究同人

尺幅成人 (1978) 『英和辞典の諸問題——若干の実例を通して』『研究紀要』第14号 島根県高等学校教育研究会

私見ではこれらの資料は2で述べた両語の基本義を考え

19) a. He *recently* made new friends by attending a number of parties. [McCoard]
b. She's *recently* been acting like a bitch. [McCoard]

そして両がおかしいのは文頭の *recently* が継続を表すのに *die* が一点を表しその両者が相容れないという Stock の説をしりぞけて、もっと別の理由からではないかと McCoard (1978) は示唆している。なるほど Stock の説が正しいならば当然両の全てがおかしい文になるはずである。が実際は(a)だけがおかしいのである (cf. McCoard (1978)).

20) You know, I haven't heard anything *lately* from Mr Cruz. What's he been up to *recently*?
(a) ?Well, *recently*, he died.
(b) Well, *recently*, he got remarried.
(c) Well, *recently*, he started going to night school.

したがって McCoard の結論は(b)となる。

Recently	±継続	±継続
Lately	±継続	±継続

しかし(3)(4)(5)の用例が示すように *lately* にも過去の一点を示す「一継続」の用法は(まれだとしても)存在するから、(b)の図式も修正の必要がありそうである。

4. (2) *lately*, of late は修飾語を伴うことがあまりないのに対し *recently* は *quite*, *only*, *just*, *very*, *but* などの強調の副詞に修飾されうるということである」(大塚 1970: 556)
ここでは *lately/recently* と副詞 *until/until* の共起関係について考えてみる。

Stock (1973) は(2)のように *lately* と *until* の共起の不自然性を指摘した。
(2) a. I've lived in New York *until recently*.
b. *I've lived in New York *until lately*.
山田 (1973) にも同様の指摘が見られる。

(2) John has been working here
{ *until quite recently*.
? *until quite lately*.
? *until lately*. }

(2) John has been working here
{ *until recently*.
? *until lately*. }

(2) John has been working here
{ *until very recently*.
* *until very lately*. }

合わせることによつて説明可能であると思われる。すなわち「最近まで」というのは通例過去の一点までという点であるから *recently* が好まれるのである。期間的幅をもった *lately* では "weird" (cf. 山田 1973) なのである。しかしながら、過去の一点を示す *lately* の用法がまれとはいえず存在したことと微妙に關係して、次のような用例が存在する。

(2) *Until quite lately*, he was willing now and then to desert his desk for a day's hunting.— S. Maugham, *Cakes and Ale*.

5. (2) *lately* については、主として否定文と疑問文に用いられると見る人もある。しかしながら肯定文に用いられることがないわけではないので、肯定文に *lately* を用いるのを強りとみることはできない。結局どの種の文に用いてもよいと考えるべきである。」(大塚 1970: 556)

Palmer (1938), Christophersen-Sandved (1969), Hornby (1974) が「*lately* は否定文・疑問文に限られる」の信奉者達だが、アメリカ英語での調査、およびアメリカインフロンメント多数の調査ではこの傾向は認められなかった。¹⁰⁾ イギリス英語におけるこの傾向の有無を COD の editor, Dr. J. B. Sykes (personal communication) は "The tendency described by Hornby certainly exists, but only 'usu'" と述べられた。ちなみに A. Christie の推理小説を調べてみると次のような結果が得られた。

	肯定文	疑問文	肯定文	疑問文
<i>The Mysterious Affair at Styles</i> (1920)	1	1	0	0
<i>The Mystery of the Blue Train</i> (1928)	2	1	1	1
<i>One, Two, Buckle My Shoe</i> (1940)	4	0	0	1
<i>Taken at the Flood</i> (1948)	4	0	0	0
<i>A Murder is Announced</i> (1950)	4	0	0	4
<i>Dead Man's Folly</i> (1955)	1	0	0	1
<i>Curtain</i> (1975)	2	0	0	0
Total	18	2	2	7

10) 筆者の調査 "Ann Landers" (1974年1月1日~1977年3月30日) のうちわけを示すと

	肯定文	疑問文	否定文	Total
Recently	110	1	0	111
Lately	13	1	2	16

なお渡辺 (1973: 97-98), 小西 (1976: 239-244), 三浦 (1977: 222) を参照のこと。

6. 最後に、日本語の「最近」「近ごろ」にも英語と類似の現象がみられることを指摘しておきたい。

- (2) a. 最近彼は死んだ
- b. *近ごろ彼は死んだ
- (2) a. 彼は最近まで東京に住んでいた
- b. *彼は近ごろまで東京に住んでいた
- (2) a. 彼はつい最近まで東京に住んでいた
- b. ??彼はつい近ごろまで東京に住んでいた

このことより「最近」が *recently* に、「近ごろ」が *lately* に相当するのではないかと思う。(島根県立平田高校教諭)

◆ REFERENCES ◆

Christophersen, P. and A. O. Sandved (1969) *Advanced English Grammar*. London: Macmillan
Hornby, A. S. (1974) *Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English*. London: O. U. P.
小西友七 (1971) 『英語シノニムの語法』東京: 研栄社
Kučera, H. and W. N. Francis (1967) *Computational Analysis of Present-day American English*. Rhode Island, N. Y.: Brown U. P.
Leech, G. (1971) *Meaning and the English Verb*. THE ENGLISH TEACHERS' MAGAZINE